



CAPCOM

株式会社カプコン
(東証・大証一部:9697)

2010年3月期第2四半期 決算短信補足資料

将来の見通しに関する注意事項

この資料に記載されている経営戦略、計画や見通しなどは、過去の事実を除いて将来の予測であり、現時点において入手可能な情報や合理的判断の根拠とする一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見通しとは大きく変動する場合があります。

また、当社を含め当業界は、ユーザーニーズの多様化など、市場環境の変化によっては業績が大きく振れる可能性があります。

業績等の変動要因としては、売上高の過半数を占める家庭用ゲームソフトのヒットの有無や販売本数の多寡、家庭用ゲームソフト開発の進捗状況、家庭用ゲーム機の普及動向、海外市場の売上状況、株価、為替動向、他社との開発、販売、業務提携、市場環境の変化などが挙げられます。

また、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

< 目次 >

- 1. 連結損益計算書 ……P3
- 2. セグメント別概況 ……P6
- 3. 連結貸借対照表 ……P9
- 4. 連結キャッシュ・フロー計算書 ……P13
- 5. 移転価格税制に関する詳細 ……P15

1 . 2010年3月期第2四半期 連結損益計算書

2010年3月期第2四半期 連結決算概況

2008/9実績 対 2009/9実績

(単位:百万円)

	2008/9	2009/9	増減
売上高	31,236	38,892	7,656
営業利益	3,357	5,574	2,217
経常利益	4,115	5,476	1,361
四半期純利益	1,873	2,967	1,094

売上、利益ともに全項目で増収増益

コンシューマ用ゲームソフト事業でのリピート販売および

『モンスターハンター3(トライ)』のヒットにより、売上高は前年比で大幅に伸長

2010年3月期第2四半期 連結決算概況

2009/9計画 対 2009/9実績

(単位:百万円)

	2009/9計画	2009/9	増減
売上高	43,200	38,892	-4,308
営業利益	4,400	5,574	1,174
経常利益	4,300	5,476	1,176
四半期純利益	2,300	2,967	667

利益では全ての項目で好調に推移

コンシューマ用ゲームソフト事業でのタイトル期ずれ、およびP&S事業での新規機種の不振等により、売上高は計画未達

しかし、コンシューマ用ゲームソフト事業での収益性の高いタイトルおよび全社的なコスト削減が奏功し、営業利益は計画比126.7%で着地

2 . 2010年3月期第2四半期 セグメント別概況

2010年3月期第2四半期 セグメント別概況

事業セグメント概況 2008/9実績 対 2009/9実績

(単位:百万円)

	2008/9	2009/9	増減
コンシューマ用 ゲームソフト	16,486	27,748	11,262
アミューズメント 施設運営	6,847	6,249	-598
業務用機器販売	4,071	656	-3,415
コンテンツ エクステンション	2,547	2,560	13
その他	1,283	1,676	393
合計	31,236	38,892	7,656

- ・ 詳細は、「事業セグメント別概況および戦略」に記載

2010年3月期第2四半期 セグメント別概況

地域セグメント概況 2008/9実績 対 2009/9実績

(単位:百万円)

		2008/9	2009/9	増減
日本	売上高	24,913	27,906	2,993
	営業利益	5,529	7,738	2,209
	営業利益率	22.2%	27.7%	5.5%
北米	売上高	3,581	6,098	2,517
	営業利益	-228	-454	-226
	営業利益率	-6.4%	-7.4%	-1.0%
欧州	売上高	2,183	4,371	2,188
	営業利益	20	255	235
	営業利益率	0.9%	5.8%	4.9%

- ・日本 『モンスターハンター』シリーズの貢献により増収増益、利益率の改善
- ・北米 海外開発タイトルの不振による収益性の悪化
- ・欧州 前期発売タイトルのリピート販売が順調に推移し、増収増益

3 . 2010年3月期第2四半期 連結貸借対照表

2010年3月期第2四半期 連結貸借対照表

貸借対照表 2009/3末時点 対 2009/9末時点

(単位:百万円)

	2009/3	2009/9	増減
流動資産	78,806	64,123	-14,683
固定資産	27,404	25,978	-1,426
資産合計	106,210	90,102	-16,108
流動負債	38,415	24,695	-13,720
固定負債	8,445	7,859	-586
負債合計	46,861	32,555	-14,306
純資産合計	59,349	57,546	-1,803
負債純資産合計	106,210	90,102	-16,108

2010年3月期第2四半期 連結貸借対照表のポイント

貸借対照表 資産の部 主要変動項目

(単位:百万円)

	2009/3	2009/9	増減
現金及び預金	28,611	37,351	8,740
受取手形及び売掛金	27,894	3,240	-24,654
ゲームソフト仕掛品	10,432	13,135	2,703

(1) 現金及び預金

売掛金の回収等で増加

(2) 受取手形及び売掛金

前期末発売の大型タイトルの売掛金回収による減少

(3) ゲームソフト仕掛品

下期以降発売の大型タイトルの開発進行による増加

2010年3月期第2四半期 連結貸借対照表のポイント

貸借対照表 負債・純資産の部 主要変動項目

(単位:百万円)

	2009/3	2009/9	増減
支払手形及び買掛金	9,682	2,682	-7,000
短期借入金	15,766	10,711	-5,055
自己株式	-8,015	-10,719	-2,704

(4) 支払手形および買掛金

前期末に発売した大型タイトルの仕入費用の返済による減少

(5) 短期借入金

コミットメントラインの返済による減少

(6) 自己株式

自己株式の取得(1,471,900株)による減少

4 . 2010年3月期第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

2010年3月期第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2008/9	2009/9	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,722	19,946	17,224
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,820	-867	953
財務活動によるキャッシュ・フロー	-1,440	-9,199	-7,759

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

純利益の計上および売上債権の減少等による資金の増加

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出等による資金の減少

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の返済による支出および自己株式の取得による支出等による資金の減少

5 . 移転価格税制に関する詳細

移転価格税制に関する詳細

移転価格税制に基づく更正処分に対する米国との相互協議の合意について

(1) 更正処分および追加税額に関する経緯について

2006年3月、当社と海外子会社との取引に関して独立企業間における適正価格ではないとして、国税局より更正処分を受ける

当社は更正された所得金額51億円に対し追加税額約18億円を支払う。

しかし、取引価格は適正であると主張することに加え、二重課税回避のために相互協議の申し立てを行い、日米間での協議を開始

(2) 相互協議の合意について

2009年10月1日、日米当局間の相互協議について合意成立の通知を受領

これにより二重課税が解消し、法人税等の還付などが行われる予定

(3) 今後の業績への影響額について

本合意による業績への影響は、2010年3月期第3四半期に計上

影響額は過年度法人税等還付額などにより、約20億円となる見込み